

不適合情報

2026年7月27日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合(CAQ影響度判定)については以下のURLをクリックをご覧ください。
https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. CAQ高 0件

2. CAQ中 0件

3. CAQ低 2件

NO.	号機等	不 適 合 事 象	発 見 日	備 考
1	3号機	非常用ディーゼル発電機(B)室の制御盤側入口扉が、自動で閉できないことを確認した。当該扉を修理。なお、手動での開閉操作は可能なため、出入りへの影響なし。	2026/07/15	
2	4号機	残留熱除去ポンプ(C)室空調機冷却水出口弁(C)の点検において、点検作業許可前に作業へ着手したことを確認した。当該事象の原因を調査中。	2026/07/21	

4. Non-CAQ 6件

NO.	号機等	不 適 合 事 象	発 見 日	備 考
1	2号機	タービン建屋地下1階(管理区域)相分離母線冷却装置エリア南側壁面の埋め込みケーブル接続箱内より、地下水の染み出し(約200cc、汚染なし)を確認した。染み出した水は排水口に流入。当該箇所を修理。	2026/07/20	
2	2号機	海水熱交換器建屋(非管理区域)北西側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2026/07/22	
3	4号機	原子炉補機冷却海水系の弁点検において、原子炉補機冷却水熱交換器海水出口元弁(A)の弁座部ゴムライニング(シール部)の減肉を確認した。当該出口元弁を交換。	2026/07/21	
4	5号機	海水熱交換器建屋の海水スチームドレン排水槽ポンプが停止状態にも関わらず、逆転していることを確認した。調査の結果、吐出逆止弁の開固着により系統水が逆流しているものと推定。当該逆止弁を点検。	2026/07/22	
5	6号機	原子炉内蔵型再循環ポンプ複数台停止時を想定した炉心の状態を評価する解析において、誤った解析条件を入力していたことを確認した。なお、正しい解析条件で再度解析を実施し、管理目標値を満足していることを確認済み。再発防止策を検討。	2026/07/21	
6	6号機	原子炉水水素イオン濃度計の点検において、計器精度の逸脱を確認した。当該濃度計を校正済み。なお、前回点検から今回点検までの期間中の原子炉水水質管理について影響評価を行い、問題ないことを確認済み。	2026/07/22	